

平成29年度
おおすみの地域力表彰
～おおすみの元気を未来へ～

受賞者一覧

- ・ 高須町内会（鹿屋市）
- ・ おおすみ療育ネットワーク（鹿屋市）
- ・ 特定非営利活動法人 そお文化村（曾於市）
- ・ 竹下 一成（曾於市）
- ・ 志布志町S L保存会（志布志市）
- ・ 岸良おとめ工房（肝付町）
- ・ 東 三郎（始良市）

平成30年3月

鹿児島県大隅地域振興局

たかすちょうないかい

高須町内会

鹿屋市

鹿屋市高須町において、高齢化が進む町内を活気づけるため、景観や歴史などの様々な地域資源を活用した「まちづくり」に取り組まれています。

主な取組として、西郷隆盛ゆかりの地であることを活かし、地域の歴史や魅力をテーマとした講演会を積極的に開催されているほか、高須地区学習センターとの連携による「まちあるき」をテーマとした市民講座の開催や、まち歩きマップの作成及びボランティアガイドの育成に取り組まれ、地域住民の地域への愛着心向上や、地域外に対する高須の魅力アピールに繋がっています。

また、平成6年から開催されているマリンスポーツ大会は、近年では「かのやマリノフェスタ」として関係機関と連携のもと開催され、県内外から多くの参加者で賑わうなど、様々な取組を通して地域の活性化に貢献されています。

りょういく

おおすみ療育ネットワーク

鹿屋市

鹿屋市を含む肝属地域において、医療、教育、行政等の様々な分野で療育に携わる関係機関による情報の提供及び共有のためのネットワーク形成や、療育に関する講演会の開催による地域住民に対する意識啓発などにより、「療育を必要とされる対象者が、適切な時期に適切な療育を受けることができる地域づくり」に取り組まれています。

特に、ネットワークの形成は、大隅半島の全市町へ波及しており、「大隅半島療育センター化」を目指して精力的に活動されています。

また、平成23年より、音楽の力で心のバリアフリーを目指す「とっておきの音楽祭 in かのや」を関係機関と協力のもと開催され、地域住民へのバリアフリー意識の啓発を行うとともに、地域のイメージアップにも貢献されています。

ぶんかむら
特定非営利活動法人 **そお文化村** 曾於市

曾於市において、コンサートや日本舞踊祭などの文化イベントを定期的で開催されるなど、文化事業を通じた地域住民の交流による地域の活性化に取り組まれています。

特に、平成28年度から開催している「国際交流フェスティバル」は、曾於市内に住む外国人と市民が交流し、互いの国の文化に触れる機会として、多くの参加者から好評を得ているほか、平成29年度には「絵の街そお3号展」を開催され、市民が芸術に触れる機会を創出されるなど、幅広い文化活動により地域の活性化に貢献されています。

また、子どもからお年寄りまで参加できる各種スポーツ教室を開催され、生きがいつくりや青少年育成に貢献されています。

たけした かずなり
竹下 一成 曾於市

曾於市において、指導農業士として県立農業大学校生や農業高校生などの就農希望者の農家体験実習を積極的に受け入れられているほか、新規就農者の支援及び育成に取り組まれています。

特に、曾於指導農業士会の会長を務められていた平成24年度からは、新規就農者に対する支援として、指導農業士会の会員全員による巡回指導体制構築に尽力され、個別の技術指導や新規就農者が相談しやすい環境づくりに取り組まれました。

この取組は、会長職を退かれた現在においても、曾於指導農業士会により継続して実施され、就農定着率の向上に繋がっているなど、担い手の育成を通じ、地域の農業振興に貢献されています。

しぶしちょう

ほぞんかい

志布志町 S L 保存会

志布志市

志布志市志布志町において、昭和50年に廃止となったS Lを保存するために、定期的なS Lの清掃・整備に取り組まれています。

この取組により、S L廃止から42年余り経った現在においても、現役当時のS Lの姿が保存されているほか、平成29年7月には、旧国鉄志布志線・大隅線の廃止30周年を記念して、当時の駅舎やS Lなどの写真や資料をまとめた冊子「よみがえる志布志線大隅線の歴史」を作製され、市内の学校や図書館などに寄贈するなど、文化の継承に貢献されています。

また、市内の小学生に対するS Lと鉄道の学習機会の提供に取り組み、青少年育成に貢献されているほか、S Lが保存されている志布志鉄道記念公園において、同団体が協力して実施される「志布志イルミネーション」は、多くの来訪者で賑わい、地域のイメージアップに貢献されています。

きしら

こうぼう

岸良おとめ工房

肝付町

肝付町岸良地区において、地域特産品である「辺塚だいたい」の果汁と皮を使用したシフォンケーキの開発や、郷土料理である「いこもち」を、紫芋などでカラフルに着色し、若者にも興味を持たれるようにアレンジするなど、地域の食資源を活用し、かつ、創意工夫を凝らした加工品等の開発に取り組まれています。

開発された製品は、町内外でのイベント等で販売され好評を博しており、また、地域の伝統行事や清掃ボランティア等において食事を提供されるなど、地域のイメージアップに貢献されています。

ひがし さぶろう
東 三郎

始良市

曾於地域において、曾於地域畑地かんがい営農推進本部の営農推進員として、畑地における水利用の推進のため、地域の農家への技術指導や啓発普及活動などに取り組まれています。

また、畑地での水利用に重要な役割を果たす散水器具であるロールカーの改良に取り組まれており、平成29年には、農家から要望が強かったロールカーの利便性向上に県農業開発総合センター大隅支場と協力して取り組まれ、その結果、運搬や保管等の利便性が大きく向上し、農家の負担減少に繋がっており、地域の基幹産業である農業の振興に貢献されています。